

みずほCustomer Desk Report 2017/10/10号(As of 2017/10/06)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	112.90 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.79	1.1713	132.13	0.9787	1.3111	0.7791
SYD-NY High	113.44	1.1739	132.76	0.9840	1.3121	0.7798
SYD-NY Low	112.61	1.1669	131.98	0.9772	1.3027	0.7733
NY 5:00 PM	112.61	1.1730	132.19	0.9776	1.3060	0.7770
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.685/9.085		Δ25RR	1.505	Yen Call Over	

NY DOW	22,773.67	▲ 1.72	債券市場	日本2年債	-0.1360	-
NASDAQ	6,590.18	4.82		日本10年債	0.0560	1.0bp
S&P	2,549.33	▲ 2.74		米国2年債	1.5040	1.7bp
日経平均	20,690.71	62.15		米国5年債	1.9561	1.2bp
TOPIX	1,687.16	4.67		米国10年債	2.3589	1.1bp
シカゴ日経先物	20,695.00	▲ 35.00		独10年債	0.4590	0.3bp
ロンドンFT	7,522.87	14.88	為替市況	英10年債	1.3630	▲ 2.4bp
DAX	12,955.94	▲ 12.11		豪10年債	2.8150	3.2bp
ハンセン指数	28,458.04	78.86		USD/CNH	6.6505	▲ 0.0038
上海総合	-	-	商品市況	ドルインデックス	93.80	▲ 0.16
USDJPY 3M Vo	8.81	0.05%		CRB指数	180.955	▲ 1.99
USDJPY 6M Vo	9.17	0.01%		NY金	1,274.900	1.70
EURJPY 3M Vo	8.47	▲ 0.03%		WTI	49.290	▲ 1.50
EURJPY 6M Vo	9.02	▲ 0.02%		Dubai Spot	55.1	0.48

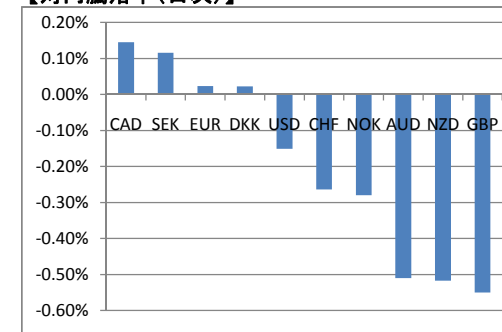
東京	東京時間のドル円は112.79レベルでオープン。小池百合子都知事が代表を務める「希望の党」が衆院戦に向けての公約を発表。消費増税を凍結する一方、財源確保に向けて企業の内部留保への課税を検討するとした。日銀の大規模金融緩和については「当面維持した上で円滑な出口戦略を政府・日銀と一体になって模索する」としたが、市場の反応は限定的となった。その後は目立った新規材料無しの方向感に欠ける推移が続いたが、午後に入り米金利が上昇する展開となるとドル円も小幅に上昇し一時113.02まで上昇。しかし、この水準から一段と上値を追う展開とはならず方向感に欠けるもみ合い推移となり、113.00レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.00レベルでオープン。米9月雇用統計の発表を控え様子見ムードの中、横ばい推移し、112.93レベルでNYに渡った。ポンドは1.3077レベルでオープン。第2Qの英労働生産性が前年比で0.3%減少し、2013年第3Q以来の落ち込みとなったことで英経済停滞への懸念が高まったことに加えて、不評だった保守党の党大会での英首相演説を受けて元保守党議員が、最大30人の議員が党首辞任を支持(党首選実施には48議員による書面での要請が必要)しているとの見方を示し、メイ首相の進退を巡る党内対立が表面化。首相辞任を巡る観測が強まる中、ポンドが対ドルで1カ月ぶり安値、1.3060まで下落。その後は、本邦自動車会社が、EU離脱交渉で移行期間を確保できるという想定に基づき、次世代乗用車を英国工場で生産する方針(関係者)伝ったことや、メイ首相が英メディアに対し辞任を否定する声明を発表したことも相俟って、政局不安がやや緩和。1.3102まで買われ、1.3080レベルでNYに渡った。ユーロは、1.1695レベルでオープン。スペイン北部カタルーニャ自治州のロバ外相が、同国憲法裁判所が出した差し止め命令を無視して、週明け9日に本会議を召集し独立について決定する方針を示したこと、1.1687まで下落。一服後は、ユンケル欧州委員長がインドとの自由貿易協定を示唆したこと等から買い戻され、1.1707レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	NY時間のドル円は112.93レベルでオープン。注目の米9月雇用統計は、非農業部門雇用者数変化が予想8万人増に対し3万3000人減となったものの、平均時給が前年比2.9%、前回分も2.5%から2.7%へ上方修正された。ハリケンの影響で今後の数字もブレるとの見方が強まる一方、平均時給の結果は強いと意識されたことや、家計調査の失業率が4.2%まで低下したことや、労働参加率が上昇したことは朗報との見方にドル買いが強まり、9/27に付けた高値113.26を抜け、113.44まで上昇する。しかし113.50のレジスタンスを目前にし、10月10日の朝鮮労働党の創立記念日に何か起こると思惑もある中、北朝鮮がこの週末に米国に到達できる程のミサイルのテストをするとの噂が伝わったことから、一方向に偏っていたドルロングポジションが解消され、112.65まで反落する。その後112.80まで戻す局面もあったものの、来週月曜日の祝日を前に積極的にポジションを取る動きは無く、狭いレンジでの閑散な推移が続く。112.61レベルでクロスした。一方、ユーロはドル買いが強まったことから海外市場で1.1686まで下落し、1.1707レベルでNYオープン。朝方は雇用統計結果を受けたドル買いに8/17に付けた安値1.1662に迫る1.1669まで下落する。しかし、このレベルでは買い意欲もあり、加えて前述の北朝鮮の噂を受けたドル売りに下落分を取り戻し、1.1739まで戻す。午後は週末を控え1.1730付近での推移が続く。1.1730レベルでクロスした。(NY并上)

担当: 森谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【ドル円相場】



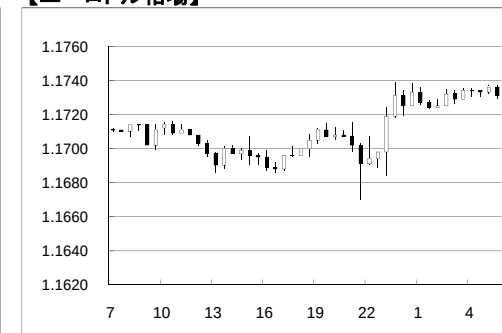
【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。